

平成25年第5回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成25年5月14日(火)

午後1時30分開会

開催日時	平成25年5月14日	開会 1時30分 閉会 2時05分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	委員長 伊藤 恒子 委員長職務 代理者 鮎川志津子 委員 高木 裕	委員 宮本 誠 教 育 長 津幡 道夫	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 天野 建司 生涯学習部長兼 図書館長事務取扱 西田 剛 生涯学習課長 天野 文隆 庶務課長 関 次郎 学務課長 前島 賢 学務課長補佐 河田 京子 指導室長 河合 雅彦 指導室長補佐 神田 恭司	指導主事 平田 勇治 指導主事 川崎 岳彦 国体推進担当課長 尾崎 充男 図書館長補佐 上石 弘美 公民館長 大関 勝広 庶務課庶務係長 倉澤 亮	
調 製	佐藤 菜穂子		
傍聴者 人 数	5名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	選 第 2 号	小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について
第 3	報 告 事 項	1 小金井市奨学資金の応募状況について 2 小学校給食調理業務について 3 小学校オーケストラ鑑賞教室について 4 中学校合唱鑑賞教室について 5 ウォーキングフェスタ東京について 6 文化財センター企画展について 7 スポーツ祭東京2013について 8 その他 9 今後の日程

伊藤委員長 皆様、こんにちは。急に暑くなって、体調維持に気をつけていただきたいと思う。

ただいまから平成25年第5回小金井市教育委員会定例会を開会する。

日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、高木委員と宮本委員に願います。

(委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

伊藤委員長 次に、日程第2、選第2号、小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦についてを議題とする。

提案理由のご説明をお願いします。

津幡教育長 提案理由についてご説明する。

教育委員会から選出されている委員が任期満了となるため、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、委員を推薦する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については担当からご説明させていただくので、よろしくご審議の上、ご推薦賜るようお願い申し上げます。

関庶務課長 小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について、ご説明する。

奨学資金運営委員会委員は、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、定数は8人以内、そのうち同条第1号の選任区分に規定されている、教育委員会委員から選出する委員は2人以内となっている。

現在、教育委員会委員から選出された奨学資金運営委員会委員は、伊藤委員長と鮎川委員に願っているところであるが、今回の推薦については、鮎川委員の任期が平成25年5月17日に満了することに伴うものである。

新しい任期については、同条例第7条第1項の規定により2年間、平成25年5月18日から平成27年5月17日までの期間となる。

説明については以上である。よろしく願います。

伊藤委員長 説明が終わった。
ご質問や意見等はあるか。よろしいか。
それでは、選挙の方法についてのご意見を伺いたいと思うが、いかがか。

津幡教育長 この件については、従前、指名推選の方法でやってきたが、今回も指名推選でいかがかと思う。

伊藤委員長 指名推選というご意見であるが、いかがか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 異議なしと認め、どなたか推薦人を挙げていただきたいと思う。

津幡教育長 鮎川志津子委員を推薦する。
現在、小金井市奨学資金運営委員会委員としてご就任いただいている鮎川委員に、引き続きお願いしたいと考える。
よろしく願います。

伊藤委員長 ほかにご意見はあるか。
他にご意見がないようなので、鮎川委員を小金井市奨学資金運営委員会委員として推薦することはいかがか。

(委員一同異議なしの声)

伊藤委員長 ご異議がないので、鮎川委員を小金井市奨学資金運営委員会委員に推薦することと決定した。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

鮎川委員長
職務代理者 今まで勉強させていただいたが、それを生かして頑張りたいと思う。よろしく願います。

伊藤委員長 よろしく願います。
次に、日程第3、報告事項をお願いする。順次、担当からご報告

をお願いする。

報告事項1、小金井市奨学資金の応募状況についてをお願いする。

関庶務課長

小金井市奨学資金の応募状況について、口頭にて報告する。

応募状況であるが、本年度は、高校生及び高等専門学校生（1～3学年）については、定員35名のところ、33人の応募であった。ちなみに、昨年は39人の応募であった。

大学生及び高等専門学校生（4・5学年）については、定員3名のところ、10人の応募があった。昨年は13人の応募であった。

合計で43人の応募があった。昨年は52名であった。

この応募者の中から奨学生の選出について、今月5月30日に開催する奨学資金運営委員会で決定させていただく。

本年度の募集に当たっては、市報4月1日号に掲載し、市ホームページでは4月1日から4月26日までの間、募集の告知をし、その他の方法としては、市立中学校卒業生保護者へのお知らせ配付、中学校へのポスター掲示により周知を図った。

説明については以上である。

伊藤委員長

何かご質問はあるか。

鮎川委員長
職務代理者

奨学資金運営委員会で質問すべきことかもしれないが、今年度高校生の応募が33名ということで、昨年より減ってしまったことについて、皆様にお知らせする方法が変わったとか、何か原因と考えられるものがあるのか、もしわかったら教えていただきたい。

関庶務課長

実は、過去10年間で、いわゆる定員割れというのは今回初めてである。告知方法、募集期間等については、例年と変わらない状況である。支給月額等、方法についても例年どおりであるので、今回、2名定員割れという形で、初めてだったので、どういったところに原因があるのか、まだわからないけれども、告知方法等については例年どおりという形でさせていただいている。

以上である。

鮎川委員長

わかった。ありがとう。

職務代理者

伊藤委員長

ほかにあるか。

もし、奨学資金運営委員もいるので、何かそこで、教育委員会としてご意見があったら、承らせていただいて、奨学資金運営委員会で申し述べることはできるけれども、いかがか。

教育委員会から選出されて出ているので、できたら、ご意見を承らせていただくと、個人の意見もちろんあるけれども、こういうケースは初めてであるので、何か教育委員会としてご意見があったら、それを運営委員会にも……。

高木委員

意見というよりも、定員割れということになったときに、基準をクリアしているかどうかということで判断、要するに、定員割れだから全員ということではなくて、やはり一人一人、基準を満たしているかというのは……。

あるいは応募の段階で、その基準……、その辺がちょっと僕はわからないものだから、あとは、多い場合には、3に対して10の場合には、順番待ちというのは考えられるのか。その辺、意見というよりも質問になっているが。

関庶務課長

名簿順とかいう形ではないと思うので、一定、定員割れではあるけれども、やはり審査をいただいた上での奨学生の認定だというふうに認識している。

伊藤委員長

基準があるという中でやっていくということか。

関庶務課長

そうである。

伊藤委員長

そういったことも、そういうご質問があったときに備えて、よろしいか。

ほかには、何かあったら。ないか。

次に移る。

報告事項2、小学校給食調理業務について、願います。

前島学務課長

5月7日、教育委員会臨時会でご協議いただいた新しい経営方法

による小学校給食調理業務について、昨日から説明会を始めたので、ご報告する。

本日、資料として、「保護者説明会資料」をお配りしている。内容については、後ほどごらんいただければと思う。

8日間に及ぶ小学校全9校での説明会の初日は、南小学校で開催した。

出席者は、教育長、学校教育部長、庶務課長、指導室長、指導室長補佐、学務課長、学務課長補佐が出席した。校長先生にも、学校給食を運営する立場として、自主的な判断のもと、説明会を聞いていただくという形でご参加いただいている。

夜7時から9時の予定で開催し、保護者等の参加については、29名参加をいただいたところである。

教育長の挨拶、学校教育部長から新しい経営方法についての説明、学務課長から、給食調理のみが委託になるという説明と事前に保護者からいただいた質問の回答をさせていただいた。最後に学務課長補佐のほうから、学校給食の指針とアンケートの集計の速報をご説明させていただいた。

その後、質疑では、例えば、栄養士の給食室での指示は偽装請負ではないかとか、財政効果がどうして生まれるのか、なぜ委託と直営が混在するのか、この先、全ての学校が委託になるのではないか、また、安い民間業者を使うことは給食の質が落ちる、中学校が委託になってまずくなったなど、不安や疑問の生の声を聞くことができた。

それぞれの質問には丁寧に回答をさせていただいたが、中学校の委託の検証結果では、委託による調理が問題なく行われていることや、子どもたちのアンケート結果では、給食に満足している結果など、教育委員会としてもPRしてこなかったということによる不安感があるように感じた。給食を知ってもらうことも含め、給食の「見える化」が必要であると感じているところである。

説明会は混乱もなく、参加者との意見交換ができたのではないかと思っている。説明会の議事録やアンケートのまとめについては、今後、作成し、公表していくことを考えている。本日以降、20日まで連続での説明会であるが、より多くの生の声を寄せていただきたいと考えている。

簡単であるが、報告は以上である。

- 伊藤委員長 ご意見、ご質問等あるか。
- 鮎川委員長
職務代理者 保護者の方からご質問をいただいて、それについてご説明なさったということだが、説明会が終わった時点で、保護者の方がご納得いただけていないご意見などがあれば教えていただきたい。
- 前島学務課長 引き続きやってほしいとかいうご意見は、特段、今のところ入っていない状況である。きのうの時点では一定のご理解があったのかなと感じているところである。
- 鮎川委員長
職務代理者 わかった。ありがとう。
- 宮本委員 今、出席者が29名とおっしゃった。これはかなり少ない。学校全体としては。説明としてそれで十分だとお考えなのか。例えば、アンケートがあるから、そちらから意見を聴取するというような考えもあるかと思うけれども。
- 前島学務課長 確かに、29名が多いか、少ないかと言われると、はっきりは申し上げられないような数字ではあると思う。予想としては、もう少し多いかなという予想をしていた。
ただ、ご参加できない方も含めて、広くから意見を聞きたいという思いも含めてアンケート調査をとっているのので、それを公表することにより、一定の意見へのお答えというのはできるのかなと思っている。
- 伊藤委員長 ちょっと1つ。宮本先生の意見と同じことなのだが、7時から9時までという設定時間が、お子さんがうちにいる時間、もちろんお勤めとかいろいろな方も考慮してこの時間を設定されたと思うが、参加者が、男性が多かったのか、女性が多かったのか、今、わからない中で伺っているが、その時間にお子さんがうちにいるということを見ると、ややもすると無理があったのかなとも思う。
29人というのは、私も少ないというふうには受け取ったので、た

だ、必要に応じて、さっき、「見える化」という南小のキャッチフレーズがあったので、いろいろな形で議論することが、より理解を深められるのかなと思う。

ほかはないか。

高木委員 この資料は、説明会に来られた方だけに配付されるのか、それとも、全保護者に配付されるのか。

前島学務課長 現在のところ、いらした方に配付しているところであるが、こちらのことも考えていかないといけないと思う。

それで、先ほどの委員長のお話であるが、7時－9時という夜に設定させていただいている。ただ、全ての会場、どこにでも参加できることになっているので、基本的には同じ説明をさせていただいている。土日も含めて、土日は日中の設定もあるので、そういうところにご参加いただければと思っている。

伊藤委員長 時間差で、説明があるということか。ありがとう。

いずれは、報告も含めて、共通のものを全戸に配付するというとか。

前島学務課長 そのとおりである。

伊藤委員長 ありがとう。

ほかによろしいか。

それでは、報告事項3、小学校オーケストラ鑑賞教室について。

平田指導主事 小学校オーケストラ鑑賞教室について、ご報告する。

本年度は、4月30日火曜日、午後2時から3時10分まで、武蔵野市民文化会館大ホールで音楽鑑賞教室が開催された。

この鑑賞教室には小学校6年生の児童816名が参加し、日本ニューフィルハーモニック管弦楽団のオーケストラを鑑賞することができた。ブラームスの「ハンガリア舞曲第5番」などの演奏を鑑賞した。児童が指揮者体験を行うことや、オーケストラ伴奏による全員合唱なども経験することができた。

鑑賞中の児童は鑑賞態度もよく、オーケストラの奏でる音色に引

きつけられる様子で熱中し、聞いていた。小学校オーケストラ鑑賞教室では、格調高い本物の生演奏を聞くという貴重な経験を通じて、児童の音楽を愛する心情や豊かな情操を育むことができたと考える。また、音楽鑑賞をする上での態度や、ホールという公共の場での過ごし方など、マナーということについても学ぶことができた。

私からの報告は以上である。

伊藤委員長

よろしいか。

それでは、次に行く。

報告事項4、中学校合唱鑑賞教室について、願います。

平田指導主事

中学校合唱鑑賞教室について、ご報告する。

本年度は、5月10日金曜日、午後2時から3時30分まで、武蔵野市民文化会館大ホールで合唱鑑賞教室が開催された。

この合唱鑑賞教室には中学校2年の生徒807名が集まり、滝廉太郎作曲の「花」や、ミュージカル「美女と野獣」よりテーマ曲などの合唱を鑑賞することができた。また、「夢の世界を」という曲の全員合唱では、二期会合唱団が客席通路、2階席通路まで並び、生徒とともに合唱した。中学生らしいすがすがしい声の重なりがホールに響き渡った。

生徒の鑑賞態度はとてもよく、合唱団の歌声に聞き入る様子が印象的であった。今回の中学校合唱鑑賞教室は、二期会合唱団の歌声を間近に聞くという貴重な経験を通じて、音楽を愛する心情や豊かな情操を育むこと、プロオペラ歌手への憧れを醸成することができたと考える。また、鑑賞態度や公共の場でのマナーについての指導も行き届いていた。

私からの報告は以上である。

伊藤委員長

3番も4番も、子どもたちがそこまで行く、参加する手段はそれぞれどうなっているか。

平田指導主事

各学校が、電車を利用して移動している。

伊藤委員長

わかった。

次、よろしいか。

報告事項5、ウオーキングフェスタ東京について。

天野生涯
学習課長

第18回ウオーキングフェスタ東京、ツーデーマー
チについてご報告する。

平成25年5月3日金曜日及び4日土曜日に、都立小金井公園・
いこいの広場を中央会場にして開催した。

参加者数の内訳については資料のとおりだが、合計として、1日
目が5,338人、2日目が5,113人、合計で1万451名が参
加されている。昨年度と比較すると、昨年度1日目が5,033人、
2日目が5,782人、合計で1万815名参加されているので、
約360名ほど少ない形になっているけれども、ほぼ昨年並みの人
数となっている。

中学生ボランティアにも参加をいただいております、申込者数は66
名で実際に参加された方が57名、同じ方が2日とも参加されてい
るケースもあるので、延べ人数とすると70人の参加をいただいた
という状況である。

2日目について、JR中央線の事故の影響で、若干スタートの時
間を延長しながら運営するなどの対応をとったりしたが、参加者そ
のものに事故とか大きなけがもなく、無事に終了した。

報告は以上である。

伊藤委員長

好天に恵まれて、大変ご苦労さまであった。

鮎川委員、何か改めてご感想を。

鮎川委員長
職務代理者

参加させていただいて、大変楽しむことができた。ありがとう。

部長、課長は、連休中にもかかわらず朝早くからのお仕事という
ことで、大会を支えてくださって、頭が下がるばかりで、私は楽し
ませていただいた。どうもありがとう。

伊藤委員長

何か歩いているところで、こういうことがあった、印象あること
は……。

鮎川委員長
職務代理者

「福島から来ました」と、とても目立つゼッケンをつけていた方
がいらっしやった。もしかしたらお会いになったかもしれないが、
いろいろお話をされていて、「ぜひ福島の子どもたちをここに呼ん

でほしい」というお話をなさっていた。

もう1点は、交差点などで、係の方が丁寧に誘導してくださっていたので、とてもスムーズに、車などにご迷惑をかけることもなかったと思う。私は、土の上とか木の根っこがあるところを歩くのは大賛成なのだが、小さなお子様とかご高齢の方が、何人かつまずいていらした。玉川上水の自然ということなので、木の根っこがあるから悪いとかいうことではないのだが、そのようなつまずきもあったということだけお伝えする。

伊藤委員長

私もたまたま、全部が終わる前に引き上げさせていただいて、次の会に行くときにココバスに乗ったら、たまたまバスの前を参加者が歩いておられ、大きな旗を掲げていた。ラストの方だと思うが、それを持って歩いている方を見て、乗客の一人が、あんな大きな旗を持って歩くなんて、すごい大変なんじゃないかとおっしゃっていた。私は多分、旗を持っている方は最後の印で持っていらっしゃるのだというようなご説明をしたのだが、ラストみたいな印もあってもいいのかなというような思いがした。

でも、そういう道行く人、ほほ笑ましく見送っている様子なども見られて、大変よかったなと思った。

では、報告事項6、文化財センター企画展について。

天野生涯
学習課長

文化財センター企画展について、ご報告をする。

文化財センター企画展については、春、秋、毎年2回開催しており、春については、「名勝小金井（サクラ）展」を開催しているところである。

本年度の開催期間については、平成25年4月2日から5月6日までの31日間となっている。

期間中の入館者数については、資料のとおりであるけれども、合計として、個人が344名、団体でいらっしゃった方が155名で、合計で499名となっている。開催日数が31日ということで、1日の平均は16.1人となっている。

昨年と同様の時期の開催と比較すると、個人については同じく344名、団体については239名で、合計583名で、1日開催日が減るような形であるが、1日平均にすると18.2名が参加ということであるので、若干減少というような状況である。

ご報告は以上である。

伊藤委員長

何かあるか。よろしいか。

それでは、次へ行く。

報告事項7、スポーツ祭東京2013について、願います。

尾崎国体推進
担当課長

スポーツ祭東京2013について、口頭にてご報告させていただく。参考に、当日の議案書をお配りしているので、ご参照いただく。

スポーツ祭東京2013小金井市実行委員会の第4回総会を平成25年4月27日、午後3時から小金井市市民会館萌え木ホールにて開催した。

その内容は、報告事項が1点で、実行委員会委員及び役員の変更について報告した。次に、議事内容は、次第にあるように、議案1号が役員を選任について、議案2号及び3号は、平成24年度事業報告と収支決算について、議案4号及び議案5号は、平成25年度事業計画（案）と収支予算（案）についてをご審議いただき、全てご承認をいただいた。

詳細については資料をごらんいただく。

その他として、昨年開催されたぎふ国体の、写真でその模様がわかるようにするプロジェクターを活用して視察報告を行った。

報告は以上である。

伊藤委員長

そのほか、あるか。よろしいか。

報告事項8、その他。学校教育部から。

関庶務課長

庶務課から、第四小学校敷地内の桜の木の倒木について、ご報告させていただきます。

発生日時は、平成25年4月19日金曜日の夜から4月20日土曜日の早朝にかけて倒木したと推定される。場所は第四小学校の南門付近、ウサギ小屋の近くの桜の木が倒壊した。先ほど推定と申し上げたのは、4月19日金曜日の午後10時の段階では、施設管理員は異状を察知しておらず、20日の土曜日の早朝に近隣住民からの通報により発覚したものである。

施設管理員から通報を受けて、私、庶務課長と庶務課施設係の担当が現場を確認した。場所は、南門から児童が通学してくる場所で

あり、児童の往来の多い場所でもあるので、児童の安全を最優先するため、樹木の撤去を判断した。

撤去を行う間は、ビニールひもを倒木した樹木の周辺に張り、また、コーンを置き、安全の確保を行った上で、翌日21日の日曜日に業者を呼んで、樹木の撤去作業を完了させた。

被害状況としては、幸いにもけが人はなかった。ウサギ小屋が一部損傷したが、ウサギには被害はなかった。

報告は以上である。

伊藤委員長 何かあるか。

鮎川委員長
職務代理者 古くて倒れてしまったのか、天候が原因ではないか。

関庶務課長 どうして倒れたかというのは、推定で、ちょっとわからないけれども、ウサギ小屋付近となっているので、もしかしたら長年のウサギが根っこの部分の土を掘ってしまったことが原因と考えられるのかと思うけれども、正確にはわからない。

鮎川委員長
職務代理者 根っこからであったか。

関庶務課長 そうである。根っこから。

宮本委員 ほかのところでは折れる心配はないのか。ほかの学校にある桜とか。要するに、桜の木は、60年ぐらいたってくると、古木みたいになって、中が腐ってくるような状況があるのではないかということだけれども……。

関庶務課長 今、確かなことは言えないけれども、何年か前に、一斉に学校内の木の点検を行って、危なそうな木については伐採したと思うけれども、何年前か、ちょっと申しわけないけれども失念したが、点検をした。

伊藤委員長 ほかにはいかがか。よろしいか。

では、生涯学習部。

天野生涯
学習課長

平成25年2月23日に発生した空林荘火災の件について、その後の状況についてご報告する。

2月23日に全焼した後、消防、それから、警察の調査が続いていた関係で、そのままの状態が続いていたが、3月22日に消防の最終の現場確認が終わって、その後、撤去作業をしたところである。

実際の現場での撤去工事については、4月30日から5月2日の3日間にかけて行い、現状、基礎だけを残したような形になっている。

ただ、基礎が残っている状況というのが、外側の基礎に、万が一お子さんとかがそれによってつまずいたときに、内側に残っている基礎の部分に、ちょうど頭をぶつけるような位置になっている関係で、危険な状況もあるので、現状は仮の形でくいを打ち、ひもで周りを囲って、中に入れないような対応をしているところである。

今後は、適切な処置をするような対応をしていきたいと考えている。

以上である。

伊藤委員長

よろしいか。

それでは、報告事項9、今後の日程をお願いします。

倉澤庶務課
庶務係長

教育委員会の今後の日程についてご報告する。

東京都市町村教育委員会連合会第57回定期総会が5月23日木曜日、午後2時30分から東京自治会館講堂で開かれる。全委員の出席をお願いします。

第6回教育委員会定例会が5月28日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いします。

次に、平成25年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会が5月31日金曜日、午後1時から茨城県つくば市つくば国際会議場で開かれる。全委員の出席をお願いします。

第7回教育委員会定例会が7月9日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いします。

第8回教育委員会定例会が7月23日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いします。

東京都市町村教育委員会連合会平成25年度第3回研修推進委員会（兼）平成25年度第2回常任理事会が8月22日木曜日、午後1時から東京自治会館第8会議室で開かれる。こちらは委員長の出席をお願いする。

第9回教育委員会定例会が8月27日火曜日、午後1時30分から801会議室で開かれる。全委員の出席をお願いする。

報告は以上である。

伊藤委員長

以上で報告事項を終了する。

以上で本日の日程は全て終了した。これをもって平成25年第5回教育委員会定例会を閉会する。

閉会 午後2時05分